

道の駅 オアシスなんもく

～群馬県道45号沿い～

★ 道の駅の方々に話を伺いました ★



駅長の今井さん

平成28年4月に道の駅オアシスなんもくの駅長に就任しました。南牧村には沢沿いの地形や環境に惹かれて移住してきました。

Q 道の駅の特徴を教えてください。

いちばんの特徴は道の駅の裏を流れる南牧川を見ながらレストランや休憩スペースなどで食事が楽しめる所です。南牧川には鮎・イワナ・ヤマメなどたくさんの魚が生息していますよ。夏には水遊びや川辺でバーベキューを楽しむ家族連れなどが訪れ、大いに賑わいます。



売店の市川さん

いろいろな方々が利用される施設ですので覚える事もたくさんありますが、みなさまのお役に立てるよう頑張りたいと思います。

Q オススメ商品や村の特産品は何ですか？

オススメ商品は・・・「選べません。全てがイチオシです！！」特産品は地元で採れた野菜をはじめ、南牧村の美味しい水で作ったこんにやく、ぶどう、ブルーベリー、村の女性たちが作るしそ巻きやお総菜、老舗のお菓子、炭窯で焼いたパン、手芸品や染め物・砥石・炭などすべてがオススメ商品です。

Q 今後の展望や新たな取り組みなどは？

冬は村の野菜の生産が少なくなってしまうので、他の道の駅や地域と連携することで、こちらで扱っていないもの入手して販売できればと思っています。また、村を訪れていた方々だけではなく、村の人にも役立つような地域に密着した道の駅にしていけたらと思っています。



レストランの黒坂さん

その日採れた新鮮野菜を使ったメニューを提供しています。食事はワンコインほど。デザートも楽しんで下さい。お弁当の予約も可能です。

平成28年4月にNPO法人を指定管理者としてリニューアルオープンした「オアシスなんもく」には年間約6万人の利用客が集う。特に夏場は1日に400～500人ほどが訪れ、川遊びなどで賑わっています。

道の駅の裏に流れる南牧川



炭窯で焼いた人気のパン

南牧村の名物「しそ巻き」

砥石や農産物など多くの特産品を販売



レストランのワンコインメニュー「山菜そば」



お休み処では写真展や絵画展なども開催しています

食堂の隣にある「お休み処」では無料のお茶も用意されており、どなたでも利用することができます。売店で購入した村の特産品と一緒に美味しいお茶を楽しみながら、ゆっくり休憩するのもいいですね。また、南牧村に関わりのある方々の作品を紹介した写真展や絵画展などのイベントも随時開催されているそうです。買物や食事のついでに覗いてみると、よりいっそう南牧村のことが身近に感じられますよ。



村役場の方にも話を伺いました

都心から150kmの距離に位置する南牧村には、手つかずの自然が残っています。役場では移住・就職相談会の開催や地域おこし協力隊の募集などを行っています。また、道の駅なども協力しながら、さらなる生産基盤の充実を目指しています。

取材を終えて

道の駅の駅長さんをはじめ駅スタッフの方々、NPO法人の理事長さんや役場の方々にたくさんのお話を伺っていただきました。地元の方をはじめ、あらたに移住された方々の「村を良くしていこう」という村に対する意気込みと明るい笑顔がとても印象に残りました。そして、理事長さんの「おいでなんし、南牧」というあたたかい言葉に、ぜひまた訪れてみたいと思いました。



H28. 9. 12 (植原・大矢)



レストランのメニュー「生姜焼肉弁当定食」
取材日は南牧村産ツルムラサキのおひたしと南瓜煮付き。



食事はレストランや売店のお総菜・お弁当を休憩スペースで食べることができます。レストランのテラス席はとても見晴らしが良く、気持ちよく食事が楽しめますよ★

